

///著書・Publication///

【GLASS JEWELLERY】 ガラスジュエリー (BeeBooks)

出版社：光村印刷（2003/03）
言語：英語
ISBN-10：4896158881
ISBN-13：978-4896158885
発売日：2003/03
サイズ：24.8 x 23.6 x 1 cm

GLASS JEWELLERY

ガラスはさまざまな顔を持つと、つくづく思う。

温かい顔に冷たい顔、柔らかな表情や硬質な表情、鋭さを表すこともあれば優しさにも満ち、重厚であったり軽やかにもなる——しかもすべての顔が、言い知れぬ魅力に溢れている。

私はもう30年以上も、そんな多面体の素材であるガラスに惹かれ、ジュエリーを制作し続けてきた。

現在、そんなことはもうほとんどないが、私がガラスのジュエリーに手を染めた当時、ガラスには宝石のイミテーションというイメージがつきものだったように思う。けれど知人の紹介でたまたま出かけた工房で出会って以来、私はガラスそのものに惹かれた。「ガラスでいい」ではなく「ガラスがいい」と心底、感じ入って、旅は始まったのである。

ガラスとの旅路——序にかえて より

ガラスジュエリー/シェイクスピアの男と女

出版社：ラトルズ（2009/10/1）
言語：日本語
ISBN-10：4899772513
ISBN-13：978-4899772514
発売日：2009/10/1
梱包サイズ：23.4 x 18.2 x 1.2 cm

ガラスジュエリー/シェイクスピアの男と女

2005年に東京のギャラリーで、ガラスジュエリーのパイオニアである光島和子と、舞台美術家 松岡泉のコラボレーション企画の展覧会が催された。光島和子が、シェイクスピア劇に登場するヒロインなどをイメージしてガラスジュエリーで表現し、そのジュエリーを舞台美術家の松岡泉の作った 極小の舞台装置であるボックスに潜ませるという作品で、光島和子にとっても初めての試みとなる展示となった。ここに表現されているのはため息の出るような煌めきを纏った、もう一つのシェイクスピア劇である。

///ご購入をご希望の方は会期中にギャラリーにお越しいただくか、[メール](mailto:lads@sea.plala.or.jp) (lads@sea.plala.or.jp)にてご注文をお願いいたします。///